



理工学部と低平地研究会が協定を締結

【概要】

佐賀大学理工学部は低平地研究会との間で、『低平地』に関する研究を深め、地域の産業、社会基盤、市民生活の持続的な発展に寄与することを目的とした協定を令和3年12月17日に締結しました。

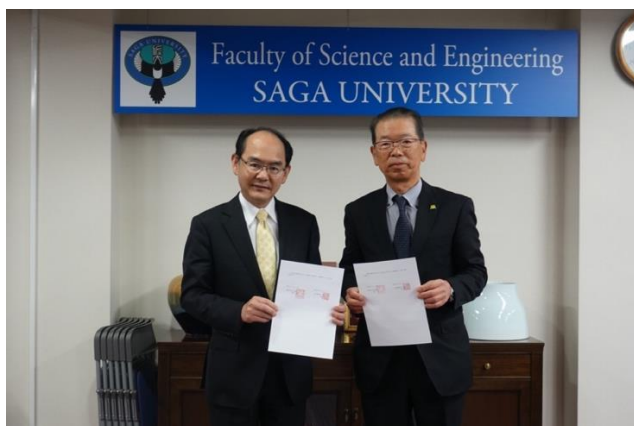
【本文】

佐賀大学理工学部は低平地研究会との間で、『低平地』に関する研究を深め、地域の産業、社会基盤、市民生活の持続的な発展に寄与することを目的とした協定を締結しました。この協定の締結式が令和3年12月17日（金）に理工学部学部長室にて開催され、豊田 一彦 理工学部長と西村 平 低平地研究会会長が協定書に調印を行いました。

両者はこれまでも『低平地』に関する研究を行い、研究雑誌『低平地研究』の刊行、各種の講演会や研究会等も相互に協力して実施してきました。この協定の締結により発展的に相互連携を深め、佐賀や有明海沿岸部等の地域貢献を進め、さらには国内や国外を含む国際的な低平地研究の推進が期待されます。

具体的には次のような連携や協力、地域貢献等を推進することとしています。

- ・「低平地」に係る研究推進に関する事項
- ・研究成果の公表に関する事項
- ・地域の持続的な発展に通じる啓発・普及活動（講演会や研究会等）に関する事項
- ・技術者教育に関する事項
- ・情報共有及び相互発信等に関する事項



協定書の締結（左：豊田学部長，右：西村会長）



共同する成果公開の例「低平地研究」